

みなさん4月から
の新しい環境には
慣れましたか？



- ・2024年度分の年会費を受け付けております。（個人2,000円、学生1,000円）
 - ・新年度の異動や進学などで住所変更があった方はお知らせください。
 - ・情報紙のメール配布も受け付けております。
- 私たちと一緒にいろいろな活動をしませんか？お気軽にお声がけください。

総会&記念講演会

2024年度 会員総会&記念講演会 6月8日(土)14:00～

今年度の総会を右記の通り開催します。ご多用とは存じますが、ぜひご出席ください。

会員の皆さまには返信用はがきを同封しました。はがきやQRコードより、**5月31日(金)**までに出席を送付してください。記念講演会の詳しい内容については2ページをご覧ください。総会、記念講演会の参加費は無料、懇親会の会費は4,500円(学生3,500円)です。

場 所	会津若松市文化センター(城東町14-52) 1階 会議室
◆会員総会	14:00～15:15
◆記念講演会	15:30～17:15 ※講演会は会員外の方も可。申込み6/7まで。
タイトル	「日本語教育の現場より ～思いやりのシン・コミュニケーション術～」
講 師	笈川 幸司 氏(NPO法人日本語スピーチ協会 理事長)
◆懇親会	18:00～20:00
定 員	50名(先着順)
場 所	Restaurant&Bar Beans ビーンズ(栄町2-25)

やさしい日本語で交流しよう

あつはな

日 時 5月12日(日) 10:00～11:30
場 所 会津稽古堂3階 研修室1
参加費 無料
申込み 5月11日(土)まで
※どなたでも参加できます。
※マスク着用をおねがいします。
※今年度から2カ月に1回開催。



ファインド

FINDで英会話を気軽に楽しもう！

日 時 5月18日(土) 10:00～11:30
場 所 会津稽古堂3階 研修室1
参加費 無料
申込み 5月17日(金)まで
※どなたでも参加できます。
※マスク着用をおねがいします。



ホストファミリー募集 自宅で国際交流



JICA青年研修事業 ベトナム青年グループ 受入れ家庭募集！

JICA(国際協力機構)では、開発途上国の青年を対象に、それぞれの国で必要な分野の研修を行っており、当協会では観光分野を専門とするベトナムの青年を受入れます。日本の家庭で温かいおもてなしを体験することは、ベトナムの青年たちにとって貴重な体験になることでしょう。ご家庭にとっても生春巻きやフォー、美しい民族衣装アオザイで有名なベトナムのことを詳しく知るチャンスです。ぜひご協力ください。

期 間 7月26日(金)夕方～28日(日)午後 2泊3日
募集家庭 13家庭(1家庭1名お願いします)
内 容 ベトナムの青年(20代～30代の男女)のホームステイ受入れ
謝 礼 食費程度の謝礼を用意します。
問合せ・申込み 当協会まで
申込締切 6月15日(土) ※先着順(会員優先)
※ベトナムの方は、宗教による食事制限についてご心配いただく必要はありませんが、英語が分からない方もいます。申込み時に詳しい内容をお知らせします。



こんにちは
事務局です

総会記念講演会をお楽しみに！

現在、会津若松市には約50カ国から1,023人（4月1日、市のデータ）の外国籍の方が暮らしています。その数は今後ますます増えるとされています。異なるルーツの者同士が共に暮らすには、一方が他方に合わせるばかりではなく、どちらも少し変化することが大事です。誰もが住みやすく、働きやすい町であるために、私たちも今までのコミュニケーション方法を新たな次元に変化させませんか？

講師は、中国で20年間日本語を教えた筈川 幸司先生です。先生は、一度はお笑い芸人の夢を追いかけて挫折し、31歳で日本を出て、中国でカリスマ日本語教師になりました。中国の若者をひきつけた、その、“学習者の心を傷つけず、やる気をなくさせず、頑張る夢を邪魔しない日本語指導法”と、“相手を尊重する思いやりのコミュニケーション術”についてお話しいただきます。

●講演演題 「日本語教育の現場より ～思いやりのシン・コミュニケーション術～」

●講 師 筈川 幸司 氏
(NPO法人日本語スピーチ協会理事長)

●講師プロフィール

NPO法人日本語スピーチ協会理事長。両親が福島県浜通りに生まれ、現在、福島県広野町在住。20年間中国の日本語教育に携わり、発音・スピーチ指導を得意とする。日本語コンテスト優勝者を200名以上輩出し、中国110都市398校、46カ国・地域（2024年12月まで）で講演会、研修会を実施。世界に日本語を普及したことが認められ、外務大臣表彰、文化庁長官表彰を受賞する。中国で活躍する日本人100名（AERA）、世界が尊敬する日本人100名に選出される（NEWS WEEK）。



活動レポート

外国人といっしょに学ぶ

「防災ワークショップ」を実施しました！

2月17日（土）、會津稽古堂にて、会津若松市危機管理課の協力で行いました。中国、カナダ、アメリカ、イギリス、ドイツ、カンボジア、フィリピン出身の外国人住民と、地元住民の全21人が参加しました。

防災教育コーディネーターのファシリテーションにより、災害時を想定したカードを使って、災害のときどうすればいいかなどを話し合いました。

1. 日本語講座

「災害の時の日本語」日本語ボランティア／青山孝男さん

2. 防災の話

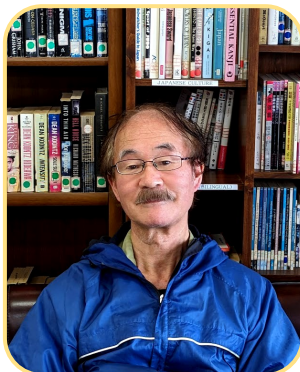
「防災ワークショップ」防災教育コーディネーター／関谷央子さん
防災カードゲーム「なまずの学校」を使ってワークショップ

地域に暮らす外国人住民が増えている一方、災害対応には未だ課題も多くあります。参加者からは、「なまずの学校」のようなカードゲームで誰でもわかりやすく防災について学ぶことができた、ハザードマップで自分の家が確認できて良かった、地震などが来た時にどこへ避難すればいいのかわかった、このようなイベントをもっと開催してほしいという感想が寄せられました。

最後は防災食の試食をし、市役所危機管理課からお土産をいただきました。



国際交流 深イイ話



斉藤 哲男さん
Saito Tetsuo



ボランティア精神あふれる斉藤 哲男さんは、会津に住む外国人に会津の見どころを紹介したり、国際交流協会のイベントを紹介してくれたり、誰もが地域へ溶け込めるように日頃からサポートしています。今回は得意な英語を使って、バングラデシュ出身の家族をサポートしました。市役所の手続きや幼稚園の手続きにとっても苦勞し、外国人が日本に来て感じる“言葉の壁”や“制度の壁”を強く感じたそうです。斉藤さん、本当にありがとうございました。斉藤さんが一緒に、ムサさんご家族はとても心強かったことでしょう。

英語で通訳奮闘記「もう限界で～す！ 誰か助けて下さ～い！」

令和6年1月、私の向かいの家にバングラデシュから一組の家族が引っ越して来ました。ムサさんご家族です。4歳のお子さんと奥さん、ご主人(既に会津若松市に住んでいます)は会津大学の学生さんです。暖かい国からの初来日、それも厳冬の会津ですから、これは大変です。来日したての奥さんと子どもさんは日本語ができないので、私の車に乗せて移動しました。車にのりながら「赤とまれ」、「青すすめ」、「右曲がれ」と教えると、後ろからかわいい声で繰り返してくれます。そんな日本語の教え方から始めました。私は、4歳の子どもが発声する「おじさ～ん」に、すっかり張り切っていました。



私は彼らの生活の準備を手伝うことにしました。まずは、市役所の住民課に行き、住民票の登録をしました。そこで子ども支援(子ども給付金)の申請について情報を得ました。子ども支援は保育園や幼稚園の受け入れがなければ申請受付がされないの、近くの幼稚園で受け入れが可能かどうか調べてみました。そして、結果的には英語を重視しているザベリオ学園を選びました。また、取引銀行の申請をして下さいと言われましたので、東邦銀行へ行くと、本人申請でないと色々な事で難しい(代理申請では難しい)ということが分かりました。翌日、ご主人を連れていくと、今度は在留資格の問題とかのチェックがあるとの事でした。そこで翌日に再度銀行に出向き、どうにか手続きを完了



することができました。

その後、今度は幼稚園の入園に関する説明会に出て下さいと連絡がありました。これまでの手続きも大変でしたが、最後の説明は自分の拙い英語で行いました。でも、「とてももう限界で～す。誰か助けて下さ～い！」。私の語学力(英語力20%)ではかなり難しく、想像以上に大変苦勞しました。そして、時間がかかりましたが、どうにかこうにか手続きを完了することが出来ました。この度は大変疲れました。



いろいろなところで感じたのは、「英語は無理です！」との言葉です。「What? Why?」。大学まで勉強をしたならば、多くの方が約10年間は英語を学んだはず。語学は単語からが良いのです。会津若松市は国際観光都市ではないのでしょうか。みんなで頑張って、「Let's speak in English!」。

そして、最後に言いたいのは、これだけ多く海外からの人々が住み始めている会津若松市、もっともっと通訳ができる人々が必要です。それも、英語ばかりでなく。そうしないと、海外から来た人々は、安心して過ごすことができないのではないのでしょうか。これからの住みやすい街づくりについてももっと議論すべきだと思います。

英語ガイド

会津若松観光ビューローでは、昨年度に引き続き、鶴ヶ城の英語観光ガイドを実施することになりました。内容は、以下のようになります。

日 程：2024年5月～2025年3月の第2・4土曜日、9月21日(土)・23日(月) 計24日間
時 間：10:00～15:00
人 数：各日1名
内 容：鶴ヶ城を訪れた外国人観光客に声をかけ、希望があれば、ガイドをする。
会津若松市をはじめとして地域のPRをする。あらかじめ、鶴ヶ城観光ガイド(日本語)の方からの日本語でのガイドを利用することもできます。

英語ガイドは当協会の、研修を受けた語学ボランティアが行います。海外からのお客さんなどが来る場合などにも、ぜひご利用ください。



5月のイベントカレンダー

1	水	
2	木	18:30 日本語会話教室(夜)
3	金	休館日 憲法記念日
4	土	休館日 みどりの日
5	日	休館日 こどもの日
6	月	休館日 こどもの日 振替休日
7	火	
8	水	
9	木	18:30 日本語会話教室(夜)
10	金	10:00 日本語会話教室(昼)
11	土	9:30 ハローワールドクラブ 10:00 出張JICAデスク 15:00 高校生ワークショップ
12	日	休館日 10:00 日本語サークルあつはな 10:00 国際子育てサロン ヨガ
13	月	休館日
14	火	
15	水	
16	木	18:30 日本語会話教室(夜)
17	金	10:00 日本語会話教室(昼)
18	土	10:00 英会話サークルFIND 15:00 子ども日本語ひろば
19	日	休館日
20	月	休館日
21	火	
22	水	
23	木	15:00 理事会 18:30 日本語会話教室(夜)
24	金	10:00 日本語会話教室(昼)
25	土	9:30 ハローワールドクラブ 13:30 情報紙発送作業
26	日	休館日
27	月	休館日
28	火	
29	水	
30	木	18:30 日本語会話教室(夜)
31	金	10:00 日本語会話教室(昼)

外国語おはなしのへや

小学生が外国語の絵本を楽しむイベントです。外国出身のボランティアが、母国語で絵本の読み聞かせをします。今回は**英語・クメール語(カンボジア)・タガログ語**です。絵本を読んだ後は、クイズやゲームをして遊びます。(主催:NPO法人会津国際女性協会、当協会)

日 時 6月9日(日)10:00~12:00

場 所 会津稽古堂研修室1・2・3

対 象 4歳から小学生 45名

申込み・問合せ 会津図書館

TEL 0242-22-4711 FAX 0242-22-4702

※学校で配られる申込書に記入して図書館へお申し込み下さい。

5月1日(水)から先着順で受け付け中。



情報紙 メールに切り替えませんか？

いつも情報紙をご覧いただき、ありがとうございます！会員さんには、情報紙を郵送しておりますが、9月からの郵送代の値上げも考慮し、メール送付の希望者を募ることにしました。メールに変えた会員さんからは、「メールだとカラー版で見やすい」と好評です！メールが良いと思う方はmail@awia.jpまで。



日中友好協会 卓球と豚汁の会

若葉が美しい季節、いい汗をかって友情を深めましょう！卓球をしたり豚汁を作ったり、ゲームをしたりして交流します。卓球・ピンポンが苦手な方は一緒に豚汁を作りましょう。最後は会津磐梯山を踊って解散します。

日 時 5月12日(日) 10:00~15:00

場 所 城西コミュニティセンター(材木町一丁目3番38号)

会 費 大人1000円、学生(児童、生徒含む)500円、幼児:無料

定 員 40名程度

※切 5月2日(木)まで

主催・申込・問合せ 会津若松市日中友好協会

三瓶 090-5833-5821

伊藤 090-2983-7731



出張JICAデスク

JICA福島デスクの松山さんが当協会に滞在します。海外協力隊のお話を聞きたい方はお問合せ下さい。

日 時 5月11日(土)

場 所 当協会



情報紙発送ボランティア

当協会の情報紙の袋づめなど簡単な作業です。予約は必要ありません。出入り自由です！

日 時 5月25日(土)

13:30~

場 所 当協会



会津若松市国際交流協会

〒965-0871 会津若松市栄町2-14

リオン・ドールガーデン5階

TEL:0242-27-3703 メール: mail@awia.jp

Webサイト: <https://www.awia.jp>

イベントの最新情報をお届けします！



メール申込み用
QRコードも
ご利用下さい